

一般会計

52億5000万円

新しい企業の進出もありますが、財政は非常に厳しい状況です。安八スマートICが3月24日に開通し、今後は交通アクセスのメリットを生かしながら、土地利用の見直しや公共交通の拡充などに取り組んでいきます。一般会計予算は、総額では昨年度比10.7%減となっています。

特別会計

児童発達支援事業

2500万円

児童発達支援事業の円滑な運営と適正な執行を図るために、新たな特別会計を設置します。

特別会計

公共下水道事業

9億3800万円

浄化センターの維持管理費や公債費（借金の返済）などの経常的経費が中心です。

浄化センター長寿命化に伴い、電気設備工事を行います。総額では昨年度比2.2%増となります。

特別会計

後期高齢者医療

1億5800万円

被保険者数は、昨年度より68人増の1888人と見込んでいます。

一人当たりの年額保険料は、平均すると5万5629円の見込みです。総額では昨年度比1.3%増となります。

特別会計

国民健康保険

15億9100万円

県広域化事業へ移行します。被保険者数は、昨年度より120人減の3320人と見込んでいます。保険給付費は2454万円増を見込んでいます。

一人当たりの年額保険料は、平均すると10万3000円の見込みです。総額では昨年度比15.7%減となります。

特別会計

水道事業

10億8200万円

水道配水場更新事業として、機械・電気設備工事費を計上しています。総額では昨年度比73.1%増となります。

